

# WELCOME TO JOMON WORLD

青森県観光ガイドブック  
2021.10 ▶ 2022.5



まるで

縄文博覧会  
こちら

※この博覧会場の  
エントランスとコンシェルジュは  
実在するものではありません。



北海道・北東北の縄文遺跡群

世界文化遺産登録!





北海道・北東北の  
縄文遺跡群HP



に世界文化遺産に登録されました。  
自然との関わり方や持続可能な暮らし、高い精神性や芸術性、争いのない社会を築いていた縄文の人々。私たち現代人が彼らから学ぶことはたくさんあります。  
今から約1万5千年前から約2千4百年前までの遺跡が点在し、縄文約1万年分の時代変遷を見学できる青森は、見たことのない驚きを与えてくれます。それはまるで県全体が「縄文博覧会」。建物、土器、土偶、装飾品など成熟した文化遺産は見てたえ抜群です。

「北海道・北東北の縄文遺跡群」は、1万年以上続いた縄文の人々の生活や、農耕文化以前の定住社会と精神文化を伝える貴重な物証として、2021年7月27日に世界文化遺産に登録されました。自然との関わり方や持続可能な暮らし、高い精神性や芸術性、争いのない社会を築いていた縄文の人々。私たち現代人が彼らから学ぶことはたくさんあります。今から約1万5千年前から約2千4百年前までの遺跡が点在し、縄文約1万年分の時代変遷を見学できる青森は、見たことのない驚きを与えてくれます。それはまるで県全体が「縄文博覧会」。建物、土器、土偶、装飾品など成熟した文化遺産は見てたえ抜群です。



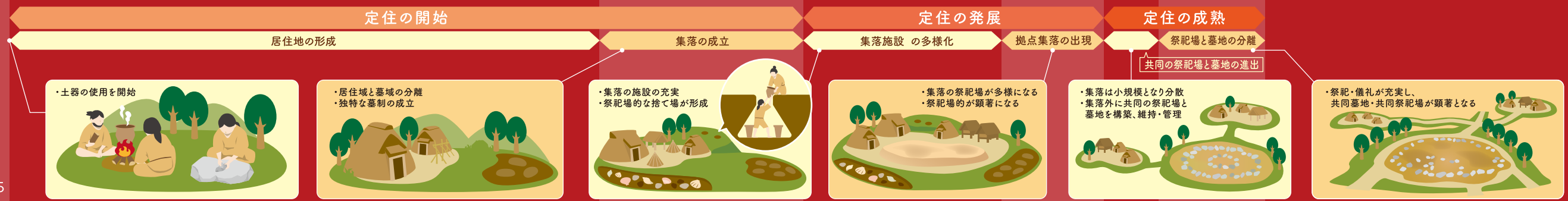
# 文化成熟の1万年 縄文博覧会

まるで!



縄文時代は 10,000年以上

世界文化遺産 登録!





Modern Architecture



夏涼しく、冬暖かい  
快適性にこだわった  
ワンルーム設計

「竪穴住居」は、時代によって形や構造に違いはありますが、共通しているのは半地下式であること。外気温の影響が少なかったと考えられます。床の中央には炉があり、煮炊きや暖を取ることができました。そこで食事をしたり、休息したり、作業をしたり…。



特別史跡 三内丸山遺跡

他にも、三内丸山遺跡で発見された長さ32メートル、床面積約270平方メートルの「大型竪穴住居」や、食糧倉庫または埋葬や祭祀儀礼に係る施設と考えられている高床の「掘立柱建物」や、灯台、祭りの施設、神殿など用途にいろいろな説がある「大型掘立柱建物」など、縄文の建物はさまざま。

JOMON STYLE

遮光器土偶つがる市

明治20年(1887年)に出土。中は空洞で高さ34.2cm。目元が北方民族の使用した雪メガネ、「遮光器」に似ていることから名づけられました。東京国立博物館所蔵。\*カルコでレプリカ展示



約5千5百年前は板状だったものが約4千年前には自立式立像に変化していった土偶。そもそもこれらは何の目的で作られたのでしょうか。乳房や妊娠を模した形から安産や子孫繁栄を祈願した道具ではないか？左足の欠けた「遮光器土偶」に代表されるように、どこかが壊れた状態で見つかる土偶が多いことから、病气やけがをした部分と同じ箇所を壊して痛みを取り去る儀式に使ったのではないかと？神の像ではないか？など、諸説ありますが明確な答えは分かっていません。謎めいたポーズや表情。素朴でどこかかわいらしい土偶や土製品の数々。不思議さや独特の造形美に夢中になる方が増えています。あなたのお好みは？



不思議で、かわいい  
想像膨らむ魅惑のデザイン

Character Design

時代とともに進化  
クラフトからアートへ



八戸市風張1遺跡出土  
重要文化財「市松模様の土器」  
(足川縄文館)

旧石器時代が終わわり、縄文時代になって登場した道具が土器です。気候が温暖になり、木の実や魚介類などが豊富になる中で、煮炊きやアク抜きなどの調理や貯蔵を可能にして食生活を一変させました。それが今から約5千年前になると土器の口部分が波打ち、装飾が加えられるなど芸術性が増していきます。今から約4千年前以降の遺跡からは赤色の土器も出土しています。縄文人にとって赤は特別で、太陽や炎、血、生命の力を象徴する色だったと考えられています。進化した土器の変遷、当時の漆芸技術の高さ、精神性をじっくりお楽しみください。

Crafts and Arts



八戸市是川中居遺跡出土  
重要文化財 漆塗り注口土器 (足川縄文館)



六ヶ所村大石平遺跡出土  
重要文化財 赤彩切断面土器 (青森県立郷土館)



南部町青鹿長根遺跡出土  
壺形土器 / 風韻堂コレクション  
(青森県立郷土館)

縄文の色「黒」

縄文の色「朱」

つがる市亀ヶ岡遺跡出土  
県重宝 彩文漆塗浅鉢形土器 / 風韻堂コレクション  
(青森県立郷土館)



おしゃれコーデ  
トレンドアイテムで



「北海道・北東北の縄文遺跡群」では、さまざまな装身具が出土しています。そこから分かるのは、縄文人は、とてもおしゃれだったということ！植物を編んで作った衣類やカゴのほか、耳飾り、首飾り、ブレスレットなどのアクセサリーを身につけていました。女性の髪型は、長い髪を頭の上で束ねて櫛で飾った「お団子ヘア」。顔や体には、化粧や入れ墨をしていたようです。冬は、動物の毛皮を防寒具にして寒さから身を守っていました。三内丸山遺跡では、植物の繊維を網代編みにした袋が出土し、「縄文ポシェット」と呼ばれています。

このような気合の入った全身コーデで過ごしていた理由は、まつりや祈り、集団での立場を示すためなどと考えられています。



階上町野場(5)遺跡出土 土製耳飾り (青森県埋蔵文化財調査センター)

七戸町二ツ森貝塚出土 装身具 (七戸町教育委員会)



八戸市 是川中居遺跡出土  
重要文化財 漆塗りの木製腕輪  
(足川縄文館)

七戸町二ツ森貝塚出土  
県重宝 鹿角製櫛  
(青森県埋蔵文化財調査センター)

青森市 三内丸山遺跡出土  
重要文化財 縄文ポシェット  
(三内丸山遺跡センター)



さんないまるやま  
特別史跡 三内丸山遺跡 [青森市]



約5,900年前～4,200年前の大規模な集落遺跡。復元された縄文のムラには、数多くの竪穴建物、大型掘立柱建物などがあり、縄文の風景を体感することができます。



**縄文時遊館 [青森市]**  
重要文化財約500点を含む総数約1,700点の出土品を展示。約500個の土器が並び一般収蔵庫も見応えがあります。  
☎017-766-8282 (三内丸山遺跡センター)  
🚗JR東北新幹線新青森駅よりバス約15分

さらに楽しんで!



**縄文古代飯おにぎり、そふと栗夢(くりむ)**  
古代米を使ったおにぎり、三内丸山遺跡から発掘された「栗」にちなんで、栗味のソフトクリーム。三内丸山遺跡併設のレストランで味わえます。

☎017-782-5001 (れすとらん五千年の星)



縄文時遊館内・縄文ビンゴウォール

高さ6メートル、幅18メートルの壁に、出土した縄文土器のかから5,120個が!

**縄文グッズ**  
ミュージアムショップでは三内丸山遺跡に関する本やオリジナル縄文グッズ、縄文体験キットを販売しています。



**土偶作り、縄文ポシェット作り**  
体験工房では、紙バンドでの縄文ポシェット作りや、粘土での土偶作りを通して縄文時代の暮らしや信仰にふられます。

こまきの  
史跡 小牧野遺跡 [青森市]



**縄文の学び舎・小牧野館**  
約4,000年前に作られた日本最大級の環状列石をはじめ、土偶や動物形土製品・三角形岩版などが見つかっています。出土品は「縄文の学び舎・小牧野館」に展示されています。  
※小牧野遺跡および小牧野の森・どんぐりの家は11月16日～2022年4月30日冬季閉鎖となります。  
☎017-757-8665 (青森市小牧野遺跡保護センター/縄文の学び舎・小牧野館)  
🚗JR東北新幹線新青森駅より車約30分

オススメのおみやげ!



**遮光器土偶グッズ**  
土偶の頭部をモチーフにしたニット帽やメガネのほか、弘前のこけし作家が手作りしたこけし風のけん玉を販売しています。(ニット帽は好評につき現在準備中)  
※縄文の学び舎・小牧野館ミュージアムショップにて販売

ふたつり  
史跡 二ツ森貝塚 [七戸町]



約5,500年前～4,000年前の貝塚を伴う集落跡で青森県最大の貝塚。貝塚の下層に海水性、上層に汽水性の貝が堆積し、環境変化を知るうえで貴重な遺跡です。  
※12月～2022年4月上旬冬季閉鎖となります。



**二ツ森貝塚館 [七戸町]**  
二ツ森貝塚の出土品を展示。土器、石器に触れられるコーナーや、縦約1.2メートル、横約4.3メートルの貝層断面の展示もあります。  
☎0176-68-2612  
🚗JR東北新幹線七戸十和田駅より車約15分

これか  
史跡 是川石器時代遺跡 [八戸市]



八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館 [八戸市]

是川石器時代遺跡や風張1遺跡出土の美しい漆製品や工芸性の高い土器・土偶などの縄文の美を鑑賞できます。  
☎0178-38-9511  
🚗JR八戸線本八戸駅よりバス約20分、またはJR東北新幹線八戸駅よりバス約20分(土・日・祝)

中居、一王寺、堀田の3つの遺跡から構成される。中でも約3,000年前～2,400年前の中居遺跡は、居住域、墓域、水辺の作業場、捨て場、祭祀場など多様な遺構が残り、漆塗り製品も多数出土しています。  
※整備中のため遺跡はご覧いただけません。

さらに楽しんで!



**縄文グッズ**  
八戸工業大学創生デザイン学科の学生チームが制作したオリジナルグッズ。是川石器時代遺跡の出土品の縄文模様をモチーフにノートや手ぬぐいなどを販売しています。



**滑石の勾玉作り**  
滑石(かっせき)は加工がしやすい硬さで、縄文時代に装身具に使われていた石。同じ石を使って勾玉作りに挑戦してみよう。  
※日曜日のみ



**縄文カレー**  
トッピングが木の実で、ご飯は雑穀入りの「古代米」です。

**縄文ラーメン**  
ドングリやクルミなどの木の実を麺に練りこんだ一品です。

青森県内の縄文遺跡群をめぐってみよう!



お楽しみポイントは、遺跡・資料館見学 & 体験×グルメ&ショッピング

おおいやまも  
史跡 大平山元遺跡 [外ヶ浜町]



約15,000年前の遺跡。その頃のものと考えられる土器片は、現時点で北東アジア最古の土器となります。  
※12月頃～2022年3月末冬季閉鎖となります。(その他期間でも積雪の場合、見学不可)



**外ヶ浜町大山ふるさと資料館 [外ヶ浜町]**  
[大平山元遺跡]から出土した北東アジア最古の土器片をはじめ、旧石器時代から縄文時代への移り変わりを示す石器などを展示しています。  
☎0174-22-2577  
🚗JR軽線大平駅より徒歩約5分

オススメのおみやげ!

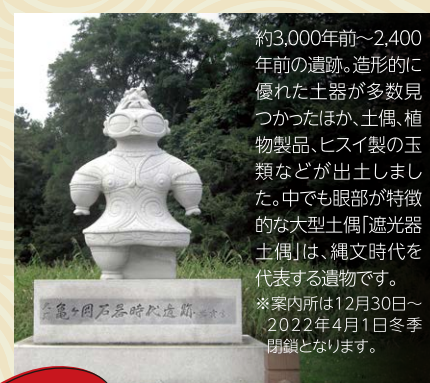


**むーもんラベル 純米吟醸酒**  
外ヶ浜町蟹田地区産米「まっしぐら」を原料の一部に使用。「むーもん」のかわいい手作りマスコット付き、オリジナルラベルの地酒です。  
☎0174-22-3856 (はただ酒店)  
🚗JR津軽線小国駅より徒歩約10分



**むーもん焼、むーもれぬ**  
外ヶ浜町の「大平山元遺跡」もりあげ隊公式キャラクター「むーもん」の焼印が入ったお菓子。むーもん焼はこしあん入りです。  
☎0174-22-2047 (中野菓子舗)  
🚗JR津軽線蟹田駅より車約10分

かめがおか  
史跡 亀ヶ岡石器時代遺跡 [つがる市]



約3,000年前～2,400年前の遺跡。造形的に優れた土器が多数見つかったほか、土偶、植物製品、ヒスイ製の玉類などが出土しました。中でも眼部が特徴的な大型土偶「遮光器土偶」は、縄文時代を代表する遺物です。  
※案内所は12月30日～2022年4月1日冬季閉鎖となります。



**つがる市縄文住居展示資料館 カルコ [つがる市]**  
亀ヶ岡石器時代遺跡や田小屋野貝塚を始め県内の遺跡からの出土品を多数展示しています。漆塗り製品や田小屋野貝塚出土の人の骨の展示などが見どころです。  
☎0173-42-6490  
🚗JR五能線木造駅より徒歩約15分

あわせて楽しんで!



**シャコちゃん縄文弁当**  
縄文土器をイメージした三段重ねの弁当は、地元産の食材をたっぷり使用しています。  
☎0173-42-5565 (華かこ) ※要予約  
🚗上記カルコ隣接

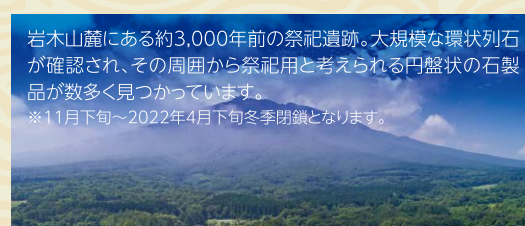


**しゃこちゃんのお菓子**  
地元高校生のアイデアから誕生したケーキをはじめ、サブレや最中など、遮光器土偶がモチーフの「しゃこちゃん」スイーツがいっぱいです。  
☎0173-42-2232 (たいま菓子店)  
🚗JR五能線木造駅より徒歩約10分



**木造駅**  
木造駅では遮光器土偶がお出迎えてくれます。

おもりかつま  
史跡 大森勝山遺跡 [弘前市]



岩木山麓にある約3,000年前の祭祀遺跡。大規模な環状列石が確認され、その周囲から祭祀用と考えられる円盤状の石製品が数多く見つかっています。  
※11月下旬～2022年4月下旬冬季閉鎖となります。



**弘前市裾野地区体育文化交流センター [弘前市]**  
大森勝山遺跡の出土品展示コーナーがあり、写真パネルで裾野の歴史や文化を紹介しています。  
☎0172-99-7072  
🚗JR奥羽本線弘前駅より車約40分

たごやの  
史跡 田小屋野貝塚 [つがる市]



約6,000年前～4,000年前の竪穴住居のほか、貝類、魚類、鳥類、ほ乳類の大量の骨などが出土。当時の食生活や狩猟・漁労を知るうえで貴重な遺跡です。  
※12月～2022年3月冬季閉鎖となります。



**つがる市木造亀ヶ岡考古資料室 [つがる市]**  
田小屋野貝塚や亀ヶ岡石器時代遺跡から出土した個人所蔵の漆塗り土器、石器などを多く展示しています。  
☎0173-45-3450  
🚗JR五能線五所川原駅よりバス約30分、[館岡]下車徒歩約20分



青森市・新町通りには土偶オブジェ付き車止めも!